

白内障サージャンのための OCT読影

座長



Tomohiro Iida

飯田 知弘先生

東京女子医科大学眼科 主任教授

座長のことば

眼科診療においてOCTの重要性がますます増していることは、多くの先生方が感じられていることと思います。OCTは網膜疾患や緑内障の診療において、今ではなくてはならないツールになっています。

でもそれだけではありません。白内障診療や白内障手術前にもOCTが威力を発揮します。

「視力が出ないのは白内障だけなのか？」

「黄斑疾患や緑内障の合併はないのだろうか？」

こんなとき、OCTでの確認が役に立ちます。

しかし、白内障が邪魔をすることもあります。

「白内障があっても鮮明なOCT画像を得るコツは？」

「白内障があったときにOCTの読影で注意することは？」

今回はJSCRSとの共催セミナーですので、こんな疑問にお答えするべく、白内障症例でのOCT検査を中心に講演いただくことを企画しました。緑内障と網膜疾患の分野で経験豊富な大久保先生と伊藤先生のお二人に、症例呈示を中心にご講演をお願いいたしました。明日からの眼科診療に役に立つモーニングセミナーですので、多くの先生方のご来場をお待ちしています。

演者



Shinji Ohkubo

白内障サージャンのための OCTを用いた緑内障眼底読影

大久保 真司先生

金沢大学附属病院眼科 病院臨床准教授

演者



Yasuki Ito

中間透光体混濁下での OCTによる眼底検査

伊藤 逸毅先生

名古屋大学大学院医学系研究科眼科学 准教授